

# 通学路地震ハザードマップ

## 【登下校時の地震災害発生時基本行動】

- ・建物（たてもの）や塀（へい）から離（はな）れる。
- ・揺（ゆ）れがやむまで身（み）を低（ひ）くする。
- ・ランドセルなどを頭（あたま）にのせ、身（み）を守（まも）る。
- ・揺（ゆ）れがやんだら、学校（がっこう）か家（いえ）の近（ちか）い方（ほう）へ避難（ひなん）する。



【これだけはおぼえておきましょう】

- ・建物（たてもの）や塀（へい）からはなれる。
- ・狭（せま）い道路（どうろ）からはなれる。
- ・広（ひろ）い場所（ばしょ）へ移動（いどう）する。
- ・友（とも）だちと落（お）ちついて行動（こうどう）する。

歩道が狭い

速いスピードで下ってくる自転車に注意

道が狭い  
見通し悪い  
要注意

神社入り口付近の  
鳥居、石碑、ブロック塀  
要注意

ブロック塀有り

看板等、落下物に注意

古い鉄筋の建物 要注意

旧道 狭い歩道が続く  
看板等、落下物注意

交差点事故 要注意

車両の出入りが多く  
要注意

大きなガラス  
要注意

道路未整備  
高い木に注意

駅前・駅中は  
看板等、落下物に注意

積まれているゴミに注意

北口ロータリー付近  
高い木に注意

路上駐車中のトラック  
要注意

